

# 平成26年度 部局長マネジメント方針

にしおか よしひで  
税務部長 西岡 義秀



## 仕事に対する基本姿勢

税務部では、市税の賦課・徴収などの業務を行っています。

昨今の経済情勢は、アベノミクスといわれる政府の経済政策及び金融緩和等により円高の是正、株式価格の上昇など全国的には「景気は緩やかに回復している」とされ、やや持ち直しの動きが見られますが、中小零細企業の多い本市における経済活動は、製造業をはじめ依然として不安要素を抱えており、市の財政運営も厳しいものとなっています。その一方で、地方分権の拡大に対する考えが浸透し、住民・企業からの自治体サービスに対する要望も大きくなっています。このような社会経済情勢の変化を的確に捉え、様々な市民ニーズに対応できる市政を支えるため、税務部では市の歳入の根幹をなす市税収入の安定的確保に向けて、下記の項目を重点課題として継続的な努力が不可欠であると考えております。

## 平成26年度に取り組む重点課題

### 1 公平・公正な賦課徴収

税務部では、市の財源の根幹である市税等の確保を図るため、地方税法・市税条例等を遵守し、課税客体の把握と申告漏れの防止に努め、適正な課税の推進を図ります。また、納税業務においては税負担の公平・公正の観点から滞納ゼロを目指し、徴収及び滞納整理業務の強化を図ります。

- ・休日夜間における納税相談窓口を開設し、新たな滞納繰越額の発生の抑制を図っています。

(平成25年度実績)

休日	6月22日、23日	8月24日、25日	10月26日、27日
	12月7日、8日	3月22日、23日	5月10日、11日

(12回実施)

夜間 12月 9日、10日 3月24日、25日 5月12日、13日  
(6回実施)

- ・滞納者に対して、集中的に電話による納付督促を行っています。
- ・悪質な滞納者に対しては、預貯金・動産・不動産などの差押えを実施するとともに、インターネット公売などで換価処分を行っています。  
(平成24年度実績)  
預金等の債権差押 256件、動産の差押 8件、不動産の差押 751件  
不動産の公売 2回実施  
インターネット公売(車、貴金属、家具など5回実施 見積額の1.5倍で落札)

## 2 市税収入の確保

- ・第2次実施計画において目標設定した市税収入率92.8%を超えるよう努力します。  
(平成24年度 決算収入額 750億1千万円)
- ・市民の納税意識の高揚を図るため、国及び府と協力して広報・啓発活動を行います。
- ・市民の利便性向上を図ることにより、納期内納付を推進します。
  - ① コンビニエンスストアより市税を納付できます。  
(取扱税目：軽自動車税、個人市民税、固定資産税・都市計画税)  
平成24年度実績 利用割合 23.3%
  - ② 市政だより、地域ミニコミ紙、コミュニティニュース、ホームページ等を通じて納付に便利な口座振替を推奨します。  
(口座振替利用者数)  
平成23年度実績 55,006人 利用割合 23.0%  
平成24年度実績 56,282人 利用割合 23.4%

## 3 市民サービスの向上

- ・地方税ポータルシステム(eLTAX)電子申告・申請の受付や、国税連携など地方税電子化の一層の利用促進により、納税者の利便性向上と税業務の効率化を図ります。  
(平成23年度 利用件数・利用割合)  
法人市民税 8,580件 40.8% 個人住民税 5,791件 11.0%  
償却資産税 899件 8.6% 事業所税 76件 6.6%  
合計 15,346件 18.0%

(平成24年度 利用件数・利用割合)

法人市民税	9,685件	45.8%	個人住民税	7,458件	13.9%
償却資産税	1,159件	10.8%	事業所得税	112件	9.9%
			合計	18,414件	21.2%